

くらら

- 開館時間
月～土 10:00～21:00
日・祝 10:00～17:00
- 休館日
水曜日・年末年始



〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F
Tel 0282-20-7131 Fax 0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

くらら交流サロンのお知らせ

『歌麿はなぜ栃木を愛したのか』は、荒唐無稽なプロジェクトか？

= コミュニティ再生へ向けた蔵の街の賑わい復活に 歌麿の絵筆を再び！ =

主催 ネットワークとちぎ ◇日時 7月25日(金) 14:00～15:00
◇場所 とちぎ市民活動推進センターくらら

朗読(葛城シロー)
藤沢周平作「喜多川歌麿女絵草紙」より
夜に凍えて 第2章

過疎による後継者不足、伝統的価値ある建物・制度・技術の消失、少子高齢化と独居老人、コミュニティの崩壊、日本社会にとって待ったなしの課題。我が蔵の街大通りと周辺地域も例外ではない。通りから賑やかさが消え、シャッターは降りたまま。商いが成立しにくくなった経済環境の中で、負のスパイラルの影が……。

喜多川歌麿。言わずと知れた江戸期浮世絵師。特に美人画では第一人者だ。彼がこの栃木の街、地域の豪商達と濃密な関係にあったことは史実が物語る。彼の絵筆が、蔵の街を覆う負のスパイラルを断ち切る、その術を担ってくれないか。この願いを込めて「歌麿はなぜ栃木を愛したのか」のプロジェクトを提案する。



とちぎ協働まつり2014



テーマは『この一歩、みんなと』

10月26日(日)9:00～16:00 栃木市総合運動公園

くららのエリア 参加者募集中!

11回目を迎えた「とちぎ協働まつり」新たな気持ちで「この一歩」を、ひとりでも多くの「みんな」と!くららのエリアでは参加者募集中! 団体活動をPRしませんか? 申込みは7月29日(火)まで!

くらら利用者協議会主催

くららの大掃除!

9月13日(土)

午前9:00～10:00

年に一度の大掃除!

皆様のご参加をお待ちしています!

大掃除終了後、恒例の交流会!

高校生のためのボランティア講座のお知らせ

蔵の街高校生ボランティアスクール 入門編

◇日程 8/4(月)・8/11(月) 10:00～16:00 学悠館高校
8/5(火)・8/6(水) 9:30～16:00 各施設でボランティア体験

◇対象者 市内在住または市内の高校へ通学している高校生
全日程に出席可能な方

◇定員 25名(定員を超えた場合は抽選)

◇参加費 500円(保険料・資料代)

◇共催 (社福)栃木市社会福祉協議会 栃木県立学悠館高等学校校外活動センター
とちぎ市民活動推進センターくらら

◇後援 栃木市教育委員会

◇申込み受付期間 7月1日(火)～7月15日(火) 必着

◇申込み/問合せ ☎ 0282-22-4457 FAX 0282-22-4467 (栃木市社会福祉協議会)



9日と19日は、
くららに来て、みんなで話そ！
参加無料・予約不要・お気軽に！

くららで話そ！

報告

第171回 6月9日(月) とちぎ自由大学鑑賞ツアー6/1で、
喜多川歌麿の大作「深川の雪」に出逢ってきた方も！まだ見ていない方も！
ぜひ！！集まって語り合いませんか？

くらら登録団体のネットワークとちぎでは6月1日、18日の2回、「深川の雪」鑑賞ツアーを企画しました。今回はそのお話（この情報紙がでる頃には18日も無事終了）。箱根の岡田美術館は、山の斜面に建っていて、「雪」は2階に展示してあります。「その大きさ、存在感、質感、色…どれをとっても、さすがに本物は素晴らしい！しかし、この肉筆画には『謎』が多く、また、隠されたメッセージもありそう…。今となっては想像にすぎないけれど、いろいろな解釈ができる」のだそうです。



一般的に、歌麿と言えば「版画」のイメージが強く、雪月花などの「肉筆画」はあまり知られていませんが、歌麿は現在確認されているところでは、生涯40点余りの肉筆画を描いており、その中の何点かは、栃木で制作されたと言われています。さまざまな浮世絵師が美人画を描いていますが、「歌麿の観察力と描写力はやっぱりすごい」と皆さんは栃木と縁の深い歌麿の画力に、しきりと頷いていました。

第172回 6月19日(木) 絵本館・郡司俊雄さんと、りんごの会・青木浩一郎さんによる
スライド上映 小川未明の「野ばら」・人形作家さきやみつえさんの人形で「ハンスとミレーヌ」



郡司さんの幻燈会は映画祭でも好評でした。手回しのスライドと、郡司さんのやさしいナレーション。かこさとしの「ぼくのかあちゃん」、小川未明の「野ばら」（しかも人形は人形劇団ブーク制作！）参加者はその懐かしい世界にぐんぐん引き込まれていきました。続いておはなし会「ひろっぱ」の作ったスライド上映。人形作家さきやみつえさんの人形を使っています。さきやさんの作る人形は、まるで生きているようで、青木さんは、その人形と出会ったとき、すぐに物語ができあがったそうです。



今回は30年ぶりの上映。今もくららを利用している「声の出演者たち」の声の若々しいこと！現在では文化遺産ともいべき「スライド写真」も、脚本同様少しも色あせてはいませんでした。また機会があれば、人形たちの生き生きとした姿を皆さんに楽しんでいただきたいと思います。（スライド上映機…探しています）



街頭紙芝居も！

くららで話そ！ これからの予定

- 7月10日(木) 18:00~20:00 ビールは出ませんが…
「ビールに合うおつまみ&お料理」持ち寄り大歓迎！！
- 7月19日(土) 14:00~15:00 みかもウィンドオーケストラ
「屋下がりの木管アンサンブル mini コンサート」
- 8月9日(土) 13:30~14:30 蔵の街クロマチックハーモニカクラブ
「ハーモニカコンサート」
- 8月19日(火) 19:00~20:00 OYT（おやしよみきかせたい）
「親父が読みます一冊の絵本！絵本は人の心をつなぎます♡」



くらら登録団体からのお知らせ

西方音楽館友の会 わらべうた 夏の暑さを吹きとばせ

真夏だって、わらべうた！暑さに負けずに、遊ぼう！
詩や絵本の読み聞かせ、生演奏も交えて。

♪日時 7月26日(土) 10:30~11:30
♪場所 西方音楽館 木洩れ陽ホール
♪対象 0歳~小学校低学年と保護者
♪チケット 500円(要予約)
♪定員 35名 定員を超えた場合は14:00~追加公演
♪問合せ ☎0282-92-2815(中新井)

百歳の詩人・柴田トヨとあゆむ会 心ほっこり 詩作教室

心あたたまる詩を楽しく書いてみましょう。

♥講師 柴田健一氏
♥日時 8/11(月)・19日(火)・27日(水)
10:00~12:00全3回 ※1回でも可
♥場所 とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール
♥会費 無料 ♥定員 30名
♥問合せ/申込み ☎0282-20-5055
Fax0282-20-5056
(ぶなの森カルチャークラブ)

邦楽教育を支援する箏の音会 邦楽の音色 「邦楽の魅力と面白さ」再発見

馬場千井寿 寿舞希 栃木市立家中小学校6年生有志

◆日時 8月17日(日) ①11:00~②14:00~
◆会場 栃木市栃木文化会館 展示室
◆チケット 1,500円
◆問合せ ☎0282-22-4885(馬場)

終了後 お筆体験有

茶話サロン「なでしこ」 7月のご案内

◎日時 7月20日(日) 10:00~15:00
◎場所 茶話サロン「なでしこ」
◎松濤 淳一住職(熊野山 福正寺)の講話
10:30~11:30
◎参加費 100円 午後は元気に健康体操♪
◎問合せ 0282-92-2233(鮎田)

日本鳴く虫保存会(栃木市支部) スズムシ・マツムシ無料配布

♣日時 8月3日(日) 10:30~16:00
♣会場 とちぎ市民活動推進センター
♣問合せ ☎0282-22-3477(小倉)
※飼育用プラケースを持参してください。

太平山麓九条の会 松元ヒロ「憲法くん」に注目!

◎日時 8月3日(日) 14:00~15:30
◎会場 栃木市栃木文化会館 小ホール
◎チケット 2,000円(当日2,300円)
高校生以下500円
◎問合せ ☎0282-24-4581(堀江)

新規登録団体 6月

※登録団体数 235団体 登録会員数 25,754名(5月末現在)
※くららでは市民活動団体の登録を随時受け付けています。

登録No	団体名	活動内容
467	蔵の街クロマチックハーモニカクラブ	懐かしく哀愁をおびたハーモニカの音色で地域の人々に安らぎと潤いを。介護施設、ケアホーム等積極的に訪問し演奏活動をしている。

くらら利用者協議会 視察研修に行ってきました!

6月6日(金)、毎年恒例のくらら利用者協議会主催の視察研修会。雨の中、バスは岩舟町へ。道中、参加者の自己紹介等で車内は和やかな雰囲気。まずは遊楽々館(健康福祉センター・総合運動公園)へ。さまざまな健康器具のあるトレーニングルームや休憩室、広々としたお風呂…いいところでした。次に、とちぎ花センター。紫陽花がきれいでした。熱帯植物園も見ごたえ十分で楽しめました。そして、道の駅みかもでおいしい昼食。二胡の素晴らしい演奏と吉村福枝さんのあたたかい語り。その後、クリーンプラザを見学し、説明を受け、市役所新庁舎で歌麿の『月』と『花』を鑑賞。皆さま、お疲れさまでした。



くららレポート 45

マチナカプロジェクト

登録 No447

くららレポートとは、くららに登録している方々を、皆さんに広く紹介することを目的としています。
「ウチも紹介して！」の依頼に突撃レポーター？が取材にかけつけます。
(もちろん寄稿も大歓迎！)



今年も「栃木・蔵の街かど映画祭」が開催されました。マチナカプロジェクトでは、倭町の関根邸という大正時代の洋風の建物を活用するため、映画祭に毎年参加しています。今年も、市内の高校に通う高校生有志で結成された「とちぎ高校生蔵部 (THC)」の皆さんと一緒に会場を運営しました。

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆

ほかにも、歴史ある建物や空き家の再生・活用に取り組んでいます。関根邸と同じく、倭町にある清水屋本店という明治時代から続く老舗の蕎麦屋だった空き家を、再び人が集う場所にしたいというお孫さんの想いを応援するため、有志を募って掃除・片づけをしてから早1年、映画祭でお試し開店することができました。その後も月1でパーティーを企画しています。

清水屋本店のお向かいさんには、お店づくりの相談など協力させてもらった、明治時代の見世蔵を活用した MORO craft という生活道具店が映画祭にプレオープン！

(5月24日めでたくオープン！)



消しゴムはんこで蔵の街コレクション (はんコレ☆蔵の街) のマイバッグをつくるワークショップと一緒に企画し、50人が楽しんでくれました。

栃木のまちも高齢化が進み、空き家が増えています。栃木らしい町並みを守るには、歴史ある建物を市民がもっと活用して地域交流を深め、建物の維持管理をみんなで支える必要があります。そうした活動を応援してもらう寄付キャンペーンとして、コーヒー1杯から50円が寄付される「チャリティブレンド (寄付つきコーヒー)」の販売を、3つのカフェ (自家焙煎珈琲キャリオカ・カフェなすな・カフェバザール) の協力を得て行い、映画祭までの約30日間で12,020円 (180杯+寄付金) が集まりました。「はんコレ☆蔵の街」でも10,000円が集まりました。ご支援・ご協力いただいた皆さまに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました！✉mach-i-naka@hotmail.co.jp



くららの駐車場は10台程度。乗りあわせをお願い致します。



くらら情報紙は毎月1日発行です。下記のところに置いてあります。



栃木市役所・各総合支所・各公民館・各図書館・各文化会館・蔵の街美術館・各商工会 (議所)・各児童館・各老人福祉センター・市民会館・山車会館・蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・遊楽々館・こなら館・県内市民活動センター・近隣のボランティアセンター・市内協力店・くららカウンター

◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)
◎「くららレポート」(団体の活動紹介) 原稿をお待ちしています！

※くららホームページから情報紙の印刷もできます。URL <http://www.kurara-tochigi.org>

※くららは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。



編集後記 ♡真夏日、梅雨寒と寒暖差の激しい6月でしたね。皆さん体調は大丈夫でしたか♡ワールドカップは残念な結果でしたが、日本チームの今後に期待ですね！♡さて我がウーヴァ。1ステージ13試合中2勝4分7敗。14チーム中11位で折り返し。2次のホーム戦は7/27(日)足利運動公園で応援だ！♡今年も折り返し地点。今後のイベントに向けての準備も着々と進行中？ファイトで取り組みましょう♡くららスタッフ梁島にジュニア(湊人みなとくん)誕生！おめでとう！